

尾道薪能番組

六時

能「舍利」への誘い

狂言

伯母ケ酒

茂山 良暢

山口 耕道

後見 新島 健人

火入式
仕舞

橋辨慶

弁慶 吉田 潔司
牛若 吉田 和史

浅井 通昭
宮田 宏之

羽衣きり

井上 裕久

勝部 延和

七時頃

能

橋本 光史

吉田 篤史

舍利 江崎 敬三

石井 保彦
曾和 尚靖

井上 敬介
野口 亮

間 茂山 良暢

寺澤 幸祐
橋本 擴三郎

井上 裕之真
浅井 通昭
吉浪 壽晃

勝部 延和
井上 裕久
宮田 宏之

終了 八時過

附祝言

能は室町時代より続く古典劇です。演者が謡う言葉に囚われないで下さい。六百年も昔の言葉で、解らなくて当然。言葉を理解しようとするのではなく、大まかなあらすじだけを頭に入れて御覧下さい。そして謡や囃子の旋律、また緊迫感を肌で感じて頂きたいのです。同じ日本人が創った劇、何か共感を得て頂けると幸いです。
なお、お客様の静寂が大事な空間を作ります。その為に携帯電話はお切り頂るか、マナーモードに設定して頂きたく宜しくお願い致します。

【能「舍利」あらすじ】

京都への諸寺一見を思い立った出雲国の僧（ワキ）が都に着き、東山の泉湧寺に詣り、足疾鬼が奪いしものを韋駄天が取り返した、という佛舍利を拝ませてもらい感激していると、寺の近くの者と申す男（前シテ）が現れ、僧と一緒に舍利を拝み、謂われを物語っていたが、にわかにかが曇り、稲光すると、様子が変わり、先の疾鬼の執心であると告げ、舍利殿に飛び上がり、舍利を奪い、虚空に飛び去った（中入）

すると、この寺を守護する韋駄天（ツレ）が現れ、足疾鬼（後シテ）を天上界の彼方此方へ追い回し、ついに下界にて追いつめて、取り押さえて佛舍利を取り返して立ち去ると、力つきた足疾鬼は、茫然と起き上がり、逃げ去ってしまう。

吉田 潔司

シテ方 観世流準職分
重要無形文化財
能楽(総合指定)保持者
1942(昭和17)年生まれ



- ・幼少より京都にて井上嘉介師、父 吉田佳弘に師事。6歳にて初舞台。同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・昭和47年に独立。石橋・乱・道成寺・砧・求塚・清経(恋の音取)・正尊を開曲。
- ・吉田嘉謡社二代目社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・尾道・福山・鞆に稽古場を持ち、謡曲・仕舞の指導を行っている。

吉田 篤史

シテ方 観世流準職分
1974(昭和49)年生まれ



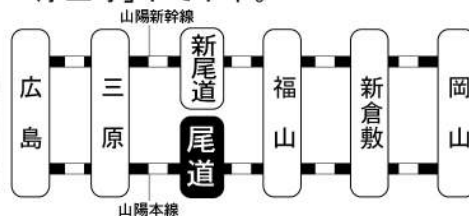
- ・幼少より京都にて井上嘉介師、祖父 吉田佳弘、父 潔司に師事。3歳「鞍馬天狗」花見にて初舞台。同志社香里中・高へ進学、同志社大学在学中に井上師の内弟子として修行。
- ・平成13年に準職分を取得し独立。石橋・乱・千歳・道成寺を開曲。
- ・吉田嘉謡社副社主として、平成4年より京都で「花の能」を公演するなどの演能活動の一方で、京都各所・岐阜各所・東京・名古屋・大阪・福山・広島に稽古場を持ち謡曲・仕舞の指導を行っている。
- ・平成23年に地元 向日市にて、ひまわり栄誉賞を授賞。

吉田後援会ホームページ <http://www.k5.dion.ne.jp/~hana-noh/>



真言宗泉涌寺派大本山 浄土寺(尾道市東久保町20-28) JR尾道駅よりバスで約6分
※会場には駐車場がございませんので、公共交通機関をご利用下さい。

山陽本線「尾道駅」から東行きバスで「浄土寺」下で下車。



広島市内よりバスツアーもご紹介します。詳しくは、070-5678-1868(メデル)にお問い合わせ下さい。